

電気工事士免状再交付申請必要書類

(1)	電気工事士免状再交付申請書（申請者の押印不要）	
(2)	写真2枚 （申請書提出前6か月以内に撮影した縦4cm、横3cm（無背景・無帽）のもの。裏面に氏名を記入してください。）	
(3)	<p>手数料2,700円（現金不可） 支払い方法：<u>福井県収入証紙</u>または<u>手数料納付システム</u></p> <p>※収入証紙は、福井県庁内や出先機関内にある福井県庁生協、福井県が指定した金融機関等で購入できます。</p> <p>※福井県外にお住まい等の理由で、郵送での収入証紙購入を希望される方は、福井県庁生協事務局に連絡ください。</p> <p>※手数料納付システムは、コンビニエンスストアやWEB上でのクレジットカードによる納付が可能です。 右QRコードの県HP内に設定したリンクから支払いサイトにアクセスしてください。</p>	<p>証紙売りさばき人</p>  <p>郵送での証紙購入</p>  <p>手数料納付システム</p>  <p>(県HP)</p>
(4)	<p>現在の免状 免状を汚し、または損じて申請をする場合（紛失した場合以外）は、当該免状も提出してください。</p>	
(5)	<p>本人確認書類 現在の住民登録が福井県外の場合は、その県外住所が記載された本人確認書類を提出してください。（例、住民票、マイナンバーカード表面、自動車運転免許証両面等のコピー）</p> <p>※パスポートや健康保険証等のように、申請者本人が、住所、氏名又は生年月日のいずれかを発行後、自ら記入・修正するようなものについては適当ではありません。</p> <p>住民登録が福井県内の場合は、本人確認書類の提出は不要です。</p>	
(6)	<p>返信用封筒（切手不要） 定型封筒（長3：120×235mm）に免状の郵送先住所と氏名をあらかじめ記入し、同封してください。</p>	

※ 申請方法は、郵送（簡易書留推奨）が可能です。

様式第4 (第8条関係)

電気工事士免状再交付申請書		
福井県知事殿	年 月 日	
〒		
申請者 住所 _____ (ふりがな)		
氏 名 _____		
生年月日 (和暦) _____ 年 月 日生		
電話番号 _____		
電気工事士法施行令第4条第1項の規定により電気工事士免状の再交付を受けたいので、次のおおり申請します。		
免状の種類		
免状の交付番号		
免状の交付年月日	年 月 日	
◎再交付を受ける理由	1 免状を汚した。	
	2 免状を損じた。	
	3 免状を失った。	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄	
のり(上部1cm)	のり(上部1cm)	(1) 手数料額 _____ 円 (2) 手数料支払方法 (福井県証紙または手数料納付システムのどちらかを選択すること) <input type="checkbox"/> 福井県証紙 証紙貼付欄 (消印をおしてはならない) <input type="checkbox"/> 手数料納付システム 申込番号 (12桁) を記載すること [][][][] - [][][][] - [][][][][]
写真 4cm x 3cm	写真 4cm x 3cm	

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 ◎印欄には、該当する事項を○で囲むこと。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 汚し、又は損じた免状は、この申請書に添えて返納すること。
- 5 この申請書には、写真(この申請書提出前6月以内に撮影した縦4センチメートル、横3センチメートルのもので、裏面に氏名を記入すること。)2枚を添付すること。
- 6 失った免状を発見したときは、返納すること。